

令和2年度
長崎県幼稚園等中堅教諭等資質向上研修
実施細目

— 目 次 —

1	中堅教諭等資質向上研修の対象者-----	1
2	研修の概要-----	1
3	研修計画等の作成-----	2
4	評価-----	2
5	研修報告-----	2
6	提出-----	2
7	研修日誌等-----	3
8	運営協議会-----	3
9	その他-----	3
○別紙 1	幼稚園等中堅教諭等資質向上研修に係る評価及び評価票の記入要領	4
○別紙 2	社会体験研修の実施について-----	5
○別紙 3	県教育センターにおける研修の実施予定-----	6
○様式 1	選択研修 希望調査票-----	7
○様式 2	中堅教諭等資質向上研修 評価票-----	8
○様式 3	幼稚園等中堅教諭等資質向上研修実施計画書-----	9
○様式 4	幼稚園等中堅教諭等資質向上研修実施報告書-----	10
○様式 5	幼稚園等中堅教諭等資質向上研修日誌-----	11
○様式 6	長崎県幼稚園等中堅教諭等資質向上研修「社会体験研修」の 受入れについて（依頼）-----	12
○様式 7	長崎県幼稚園等中堅教諭等資質向上研修「社会体験研修」の 受入れについて（回答）-----	13

1 中堅教諭等資質向上研修の対象者

原則として教諭等として幼稚園及び幼保連携型認定こども園（以下「幼稚園等」という）における教職経験 11 年目に該当する者（以下「中堅教諭等」という）とする。ただし、幼稚園等の実態等に応じ、早期に受講することが望ましいと判断される場合には、教職経験 9 年目及び 10 年目に該当する者についても受講可能とする。

なお、当該年度に休職中または、年度中に受講が不可能となる者については、次年度以降に受講を延期する。

2 研修の概要

(1) 長期休業期間等における研修

①研修のねらい

幼稚園等の運営推進者としての自覚と指導力の一層の向上を目指し、県教育センター等において園外研修を実施する。

② 研修内容等

研 修 名	所管・日数	内 容 ・ 方 法 等
全体研修	県教育センター 2 日	・ 中堅教諭としての在り方 ・ 幼稚園教育の今日的課題に関すること ・ 実践的指導力の向上に関すること ・ 園運営におけるミドルリーダーの役割 ・ 新規採用教員に対する指導助言 (メンター方式)
選択研修	県教育センター等 1 ～ 2 日	・ 自己の課題に応じた保育実践や学級経営等の専門性の向上 ※別紙 3 参照
社会体験研修	所属幼稚園等 3 日	・ 幅広い知見の獲得 ・ 社会性の向上 ※別紙 2 参照

※県教育センターが実施する研修については、県教育センターから別途通知する。

③代替措置

選択研修については、免許状更新講習の受講期間と中堅教諭等資質向上研修の受講時期が同一年度に重複している場合、免許状更新講習を受講することにより、代替することができる。

(2) 課業期間における研修

①研修のねらい

園内研修を実施し、ミドルリーダーとしての役割を通して、個々の教諭等の指導力向上を図る。なお、1 日とは半日程度（3 ～ 4 時間）とする。

②研修内容等

研 修 名	日数等	内 容 ・ 方 法 等
公開研究保育	2 日 (準備 1 日・ 実施 1 日)	保護者、地域に保育を公開し、研究保育を行う。
教育課題研究	1 テーマ	個々のテーマに沿った研究を行い、園長等が指導助言を行う。

③教育課題研究について

- ・各中堅教諭等資質向上研修対象者の事前評価に沿って、年間を通して取り組む研究テーマを一つ設定し、個々の中堅教諭等ごとに進める。
 - ・日数は、内容に応じて、研修対象者が計画する。
 - ・研修の進行状況に応じて、適宜、園長等より指導・助言を受ける機会を設定し、研修期間を通して自主的に行う。
- 〈指導・助言例〉研究テーマ検討・中間指導・成果報告及び評価
- ・研究テーマの設定、研究の実施に当たっては、園の運営参画やメンター研修など、ミドルリーダーの視点を取り入れるよう工夫する。
 - ・研究終了後は、園内外で共有する場を設けるなど、研究成果の還元に努める。

3 研修計画等の作成

- (1) 実施園の園長は、以下に示す事前評価に基づき、中堅教諭等ごとに**研修実施計画書（案）（様式 3）**を作成し、関係市町教育委員会等に提出する。
- (2) 研修先や内容の選定は実施園の園長の指導のもと、各中堅教諭等が自主的に行うものとするが、最終決定に当たっては、実施園の園長が責任もって行う。
- (3) 関係市町教育委員会等は、実施園の園長から提出された研修実施計画書（案）について必要があれば調整した後、（案）を消して決定する。
- (4) 関係市町教育委員会等は、決定した研修実施計画書を実施園の園長に示すとともに、研修実施計画書を県教育センターに提出する。
- (5) 実施園の園長は、研修計画のうち、選択研修について中堅教諭と協議し、**選択研修申込み（様式 1）**を、関係市町教育委員会等を通じて、県教育センターへ提出する。

4 評価

(1) 事前評価

- ①実施園の園長は、**各市町の教員等の資質向上に関する指標**（以下「指標」という。）及び**評価票の記入要領（別紙 1）**に基づき、中堅教諭等ごとに**評価票（案）（様式 2）**を作成し、関係市町教育委員会等に提出する。
- ②中堅教諭等が、異動等により実施園勤務が 1 年目の場合は、前任園の園長等と連絡を取り合い、適正な評価に努める。
- ③関係市町教育委員会等は、提出された評価票（案）について必要があれば調整した後、（案）を消して事前評価を決定する。

(2) 事後評価

実施園の園長は、中堅教諭等資質向上研修が全て終了した後、中堅教諭等ごとに再度評価を行い、**評価票（様式 2）**を作成し、関係市町教育委員会等を通じて、県教育センターに提出する。

5 研修報告

実施園の園長は、中堅教諭等ごとに**研修実施報告書（様式 4）**を作成し、関係市町教育委員会等を通じて、県教育センターに提出する。

6 提出

研修に係る提出文書の提出先及び提出期限については、次のとおりとする。

	提出文書	様式	提出 方法	提出先及び提出期限	
				市町教育委員会等	県教育センター
1	選択研修申込み	様式 1	メール	市町教育委員会等 において定める日	令和 2 年 4 月 2 4 日（金）
2	評価票（事前）	様式 2	郵送		
3	研修実施計画書	様式 3			
4	評価票（事後）	様式 2			令和 3 年 2 月 1 9 日（金）
5	研修実施報告書	様式 4			令和 3 年 2 月 1 9 日（金）

○提出先 県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班

〈メールアドレス〉center-gimu@pref.nagasaki.lg.jp

7 研修日誌等

中堅教諭等は、研修ごとに**研修日誌（様式 5）**に記入し、資料等があればそれを添えて実施園の園長に提出するものとする。

8 運営協議会

長崎県幼稚園等新規採用教員研修の運営協議会において、幼稚園等教諭の資質向上に係る検討内容の一環として、中堅教諭等資質向上研修の年間計画等についても協議する。

9 その他

(1) 研修計画の作成には、**県教育センター等における研修の実施予定（別紙 3）**を参考にすること。

(2) この細目に定めるもののほか、必要な事項は別途定める。

幼稚園等中堅教諭等資質向上研修に係る評価及び評価票の記入要領

1 事前・事後評価票（案）の作成

- (1) 評価の視点**評価票（様式 2）**の評価の視点は、各市町の指標の視点とし、**指標（1 1 年目）**を参考にして、次の 4 段階で評価すること。

評価の目安	段階
中堅教諭として、十分満足できる。	4
中堅教諭として、おおむね満足できる。	3
中堅教諭として、あまり満足できない。	2
中堅教諭として、満足できない。	1

(2) 特記事項

評価の根拠となる事由や参考となる事実があれば、記入する。

(3) 配慮事項

- ① 個人情報に配慮し、取扱いに注意する。
- ② 評価内容については、中堅教諭等の今後の研修や指導等に生かすようにする。
- ③ 評価に当たっては、中堅教諭等の日頃の実践状況の観察に努め、その変容について、情報収集を行うとともに、教頭、主任等の意見を聞き、多面的に評価することが望ましい。

別紙 2

社会体験研修の実施について

1 研修の目的

地域社会と園との連携による教育活動、または地域の事業所等における体験活動を通して、教職員の社会性の向上を図るとともに、園や教職員に対する地域社会の信頼を高める。

2 計画の立案

中堅教諭等は、園長の指導の下、関係機関等との連絡調整を密に行い、自主的に立案する。

3 研修の種類・業務

次の(1)、(2)のいずれかを原則として、在勤地で行うものとする。また、地域とは、園の所在地の近隣地域とする。

(1) 地域と連携した研修

①内容（例示）

- ・地域と連携した教育活動の企画・運営

(例)お年寄りとの交流会等、地域と連携した取組

- ・地域で行われている社会教育活動への参画

(例)地域のおまつりに関する活動、子ども会の活動、公民館等の活動

- ・行政と地域が連携して開催する活動等への参画・運営

(例)「しま体験事業」「障害のある方とのふれあい交流講座」

(2) 事業所等における研修

①内容（例示）

- ・原則として学校以外の公的機関において業務に従事する。ただし、適切な公的機関がない場合は民間の事業所等も可とする。

- ・危険を伴う業務、自動車等の運転を伴う業務は対象としない。

研修機関の例	認められない例
<ul style="list-style-type: none">・公的機関（役所・役場、図書館や公民館等の社会教育機関）・民間法人企業（会社、農協、漁協等）・民間個人事業所（農業、漁業、商店等）・福祉施設（老人ホーム、介護施設等）	<ul style="list-style-type: none">・塾、予備校等・各種専門学校等・該当者の親族や知人が関係する事業所・布教を主な目的とした宗教施設

(3) 研修日程

研修日程（時間）は、原則として各市町及び園の定めるところを目安とし、受入れ事業所の業務内容に合わせて調整し設定する。

4 事業所への手続き

事業所への手続きについては、**様式 6・7**を参考にする。なお、受入れ依頼を行う場合は、別途研修計画書を添付する。

5 その他

- (1) 研修中に事業所での業務に伴い発生した事故等の対応については、各市町及び各園の定めるところによる。
- (2) 事業所に対する謝金は措置しない。

県教育センター等における研修の実施予定

1 全体研修

研 修 名	開催期日	内 容 等
セ 5 0 全体・保育専門 研修	令和 2 年 8 月 5 日（水）	講 義「これからの幼児教育」 講 義「幼稚園教育における特別支援教育 の推進に向けて」 講義・演習「カウンセリングの考え方を生かし た幼児や保護者との関わり」
	令和 2 年 8 月 6 日（木）	研 究 協 議「幼児一人一人に応じた指導～メン ターとしての関わりを通して～」 講義・協議「中堅教諭としての在り方」

2 選択研修講座一覧

下表から研修講座を 1 講座、選択する。

【県教育センターが主管する研修講座】

研 修 名	開催期日	内 容 等
セ 2 6 子供とつながる 子供が つながる人権教育研修講 座	令和 2 年 6 月 8 日（月） ～ 9 日（火）	人権感覚を高めるための体験的参加 型学習を取り入れた講義・演習を通し て、教師と子供あるいは子供同士の関 係づくりや、子供の自尊感情を高める ことを目指した人権教育における実 践的指導力の向上を図る。
セ 3 1 SNS トラブルの予防と 対応研修講座	令和 2 年 6 月 2 4 日（水）	SNS 上の問題に悩む児童生徒への 指導・支援を行うために、SNS トラ ブルの現状や予防と対応の在り方に 関する講義・演習を通して、生徒指 導等の実践的な指導力の向上を図る。
セ 3 8 実践につなげる不登校の 予防と対応研修講座	令和 2 年 7 月 2 日（木） ～ 3 日（金）	不登校児童生徒へのよりよい指導・ 支援を行うために、関係機関との連 携等による不登校への支援や援助に ついて、不登校の予防と対応につい て実践的な指導力の向上を図る。
セ 8 2 小学校図画工作科「学習 指導要領を踏まえた授業 づくり」研修講座	令和 2 年 1 1 月 5 日（木） ～ 6 日（金）	身近な材料や用具を使った実習や、 新学習指導要領を踏まえた授業づく りについて理解を深める演習を通し て、授業の改善や実践的指導力の向 上を図る。
セ 8 4 チーム学校としてのいじ めの予防と対応研修講座	令和 2 年 1 1 月 5 日（木） ～ 6 日（金）	いじめの問題に悩む児童生徒への 指導・支援を行うために、いじめの 予防や組織的な対応の在り方に 関する講義・演習を通して、いじめ の予防や対応における実践的な指 導力の向上を図る。

【県こども未来課が主管する研修講座】

研 修 名	開催期日	内 容 等
幼児期の教育及び保育 向上研修	令和 2 年 8 月 1 2 日（水）	会 場：長崎県庁 テーマ：人との関わりについて

様式 1

文 書 番 号
令和 年 月 日

長崎県教育センター所長 様

〇〇教育委員会教育長
(公 印 省 略)

令和 年度 幼稚園等中堅教諭等資質向上研修 選択研修について

標記のことについて、下記のとおり希望します。

記

1 受講者名 _____

所属園名 _____

2 希望する研修講座 ※いずれかを選択し記載する

☐ セ () _____ 研修講座

☐ 県こども未来課が主管する研修

☐ 免許更新講習受講

中堅教諭等資質向上研修 評価票

所 管 教 育 委 員 会 等	
所 属 園 名	
中堅教諭等 職・氏名	

1 各視点に関する事前評価 ※視点は各市町が定めた指標の視点とする

視 点	評価	特 記 事 項
※教職に必要な素養		
※園運営 連携・協働		
※教育課程 保育実践		
※学級経営 幼児理解 園児指導 等		
※特別支援教育		

2 各視点に関する事後評価 ※視点は各市町が定めた指標の視点とする

視 点	評価	特 記 事 項
※教職に必要な素養		
※園運営 連携・協働		
※教育課程 保育実践		
※学級経営 幼児理解 園児指導 等		
※特別支援教育		

3 今後の資質向上に関する意見

令和	年	月	日
園 名			
園長名			

様式 3

幼稚園等中堅教諭等資質向上研修実施計画書（案）

所管教育委員会等	
所属園名	
中堅教諭等 職・氏名	

1 長期休業期間等における研修（園外研修）

研 修 名	実 施 期 日	実施場所	研 修 内 容
全体研修 保育専門研修	月 日（ ） ～ 月 日（ ）	県教育 センター	
選択研修 〔講座名〕	月 日（ ） ～ 月 日（ ）		
社会体験研修 〔関係機関等名〕	月 日（ ） ～ 月 日（ ）		

2 課業期間における研修（園内研修）

研 修 名	実 施 期 日	公開対象	題 材 等
公開研究保育	月 日（ ）		
教育課題研究 〔テーマ〕	〔研修内容の概要〕		

作成者	作成日	令和	年	月	日
	園 長	氏名			

様式 4

幼稚園等中堅教諭等資質向上研修実施報告書

所管教育委員会等	
所属園名	
中堅教諭等職・氏名	

1 長期休業期間等における研修（園外研修）

研修名	実施期日	実施場所	研修内容
全体研修 保育専門研修	月 日（ ） ～ 月 日（ ）	県教育 センター	
選択研修 〔講座名〕	月 日（ ） ～ 月 日（ ）		
社会体験研修 〔関係機関等名〕	月 日（ ） ～ 月 日（ ）		

2 課業期間における研修（園内研修）

研修名	実施期日	時間数	指導者	研修内容
公開研究 保育	月 日（ ）			
教育課題 研究	月 日（ ）			

作成者	作成日	令和	年	月	日
	園長 氏名				

様式 5

幼稚園等中堅教諭等資質向上研修日誌

研　　修　　日	令和　　　年　　月　　日（　）　　　No.							
研　修　場　所								
研　　修　　名								
〔研修概要〕 								
〔所感・反省等〕 								
			園長		教頭		主任	

様式 6

文 書 番 号
令和 年 月 日

_____様

_____園

園長 _____

長崎県幼稚園等中堅教諭等資質向上研修「社会体験研修」の受入れについて（依頼）

時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、本園では、長崎県幼稚園中堅教諭等資質向上研修の一環として、下記職員の「社会体験研修」を別紙のとおり計画いたしました。

つきましては、貴事業所に対し御負担をおかけいたしますが、本研修の意義について御理解いただき、研修者の受入れ及び研修について、御高配の程よろしくお願い申し上げます。

なお、御承諾の上は、別添の様式により御回答くださいますよう、お願い申し上げます。

記

職名	氏 名	性別	研 修 期 間
			月 日 ～ 月 日

様式 7

令和 年 月 日

_____園長 様

(事業所名) _____

(代表者名) _____

長崎県幼稚園等中堅教諭等資質向上研修「社会体験研修」の受入れについて（回答）

このことについて、下記のとおり承諾いたします。

記

事業所名				
所在地				
担当者				
電話番号	() —			
FAX番号	() —			
研修者	職名	氏名	性別	研修期間
				～
従事職種及び 業務内容				